

エンジニア目指すアジアの大学生 鋼橋架設現場を見学

長崎大学が主催する人材育成事業「CAMPUS Asia」に参加している中国・韓国・ラオス・日本の大学生らが、島原市内のインフラ整備事業現場を見学に訪れます。エンジニアを目指す4カ国の学生らが、県内の工事現場と一緒に視察するのは初めてのようで、今回、当社施工の工事現場を見学したいとの要請がありましたので、報道各社の皆さまにも当日の様子を公開いたします。取材ご希望社はFAXまたはメールにて8月22日(木) 14時までにご返信いただきますようお願いいたします。

概要

開催日時：8月24日(土) 10時30分～12時00分

開催場所：島原市有明町大三東乙

(雲仙グリーンロード沿い 目印：ヤンマーアグリジャパン(株)島原支店様の向かい側)

参加(予定)：学生39人

(中国：山東大学12人、韓国：成均館大学11人、ラオス：ラオス国立大学4人、長崎大学12人)

教職員3人、英語通訳2人

工事名：一般国道251号道路改良工事(6号橋上部工：送り出し工法による鋼橋の架設工事)

※送り出し工法とはクレーンが設置出来ない箇所で行われる難易度が高い工法



現地写真(本年7月29日)



※「CAMPUS Asia」とは、「世界のインフラを支えるエンジニアになろう」をスローガンに長崎大学が、中国、韓国、シンガポール、ラオスの大学と連携し、持続的社會基盤整備を支えるグローバルなインフラ人材を育成する事業。2016年開始。

当日スケジュール

- 10:00 報道関係者集合
- 10:30 学生を乗せたバス到着／事務所内で工事概要や当該橋梁の架設の様子を大型モニターにて確認
- 11:00 頃 架設箇所へ移動（橋梁を目視）
- 12:00 終了

※取材いただける報道機関には、当日視聴する架設の様子を記録した動画をご提供できますので、必要な場合は、取材申込時にお伝えください

工事概要

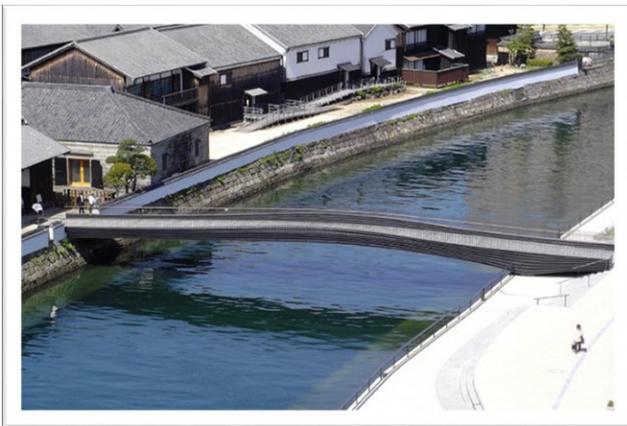
- 発注者：長崎県
- 橋梁形式：鋼 2 径間連続合成少数鈹桁橋
- 橋長：109m／幅：12.65m／地上からの高さ：23.4m／重量 364.1kg
- 工期：令和 6 年 2 月 2 日～令和 7 年 2 月 15 日
- 特徴： 鋼・コンクリート合成床版／耐候性鋼材仕様

当社より

当社では船舶事業のみならず、鉄構事業、農産事業にも取り組んでいます。今回、長崎大学からアジア各国のエンジニアを目指す学生さんに、最新の技法を見せたいとの要望があり、見学会開催の協力をさせていただきました。参加した学生の皆さんが、将来、自国のインフラ整備従事者の中核として活躍していただければ光栄です。

参考：当社施工実績

出島表門橋



女神大橋



※当社は 8 月 10 日～18 日まで夏季休暇期間となりますので、お問い合わせは 8 月 19 日以降にお願いいたします。

以上

株式会社大島造船所

〒857-2494 長崎県西海市大島町 1605-1
TEL(0959)34-2711／FAX(0959)34-3006

エンジニアを目指すアジアの大学生
鋼橋架設現場を見学 取材申し込み

FAX 0959-34-3006

E-Mail oshima-soumu@ma.osy.co.jp

- ① 貴社名：
- ② 媒体名：
- ③ 部署名：
- ④ お名前：
- ⑤ 参加者人数： 名（本人含む）
- ⑥ 携帯番号（当日の緊急連絡先）：
- ⑦ E-mail：
- ⑧ 動画提供： 要 不要